



学内無線 LAN Jindai Wi-Fi の 利用について

20160322 版

仁愛大学 情報ネットワーク管理室

<http://www.jindai.ac.jp/ju-net/>

無線 LAN

本学では、学内無線 LAN 環境（以下 Jindai Wi-Fi）により、学生・教職員・来学研究者・一般来学者の方々が、ノート PC やスマートフォン・タブレット等（以下 端末）を接続し学内サーバやインターネット上の各種情報にアクセスすることができるよう整備を行っております。

利用を希望する方は、仁愛大学情報ネットワーク利用規定を遵守し、各自の責任において申請・設定を行っていただくようお願いします。利用可能エリアは、ほぼ全館（A 号館～G 号館の講義室・研究室・会議室）となっています。（なお電波による無線接続である特徴から、電波状況により完全な接続を保証できないことをご了承ください。）

利用方法

Jindai Wi-Fi の利用においては、利用する方の属性、利用する端末の種類などにより、申請方法・設定方法・利用条件・接続手順などが異なります。以下の内容を熟読の上対応願います。

① 利用者属性と利用条件

別表 1 「利用者属性と利用条件」を参考に、自身の利用者属性（学生・教職員・一般来学者）に応じた希望する利用条件から、申請フォーム名を選択してください。

② 申請方法

別表 1 「利用者属性と利用条件」にて選択した申請フォーム名に応じて、別表 2 「申請内容と接続」を参考に学内にてオンラインで申請してください。まず端末にて Wi-Fi を有効にした

後、SSIDとして「jindai-apply」を選択して無線ネットワークに接続してください。（接続用キー・パスワードは「wificonnect」）その後 Web ブラウザにより、

<http://www.jindai.ac.jp/ju-net/wi-fi/>



にアクセスし、そのページに記載のリンクから申請フォームにアクセスしてください。学生・教職員は本学のアカウント（例：メールアドレスが xxxx@jindai.ac.jp の場合、xxxx）とパスワード（情報ネットワーク管理室より配布・通知済み）でログインする必要があります。

なお、「jindai-apply」は申請専用のネットワークであり、申請用サーバと本学の学外向け公式 Web サーバのみにしか接続ができません。インターネットへの接続は「利用時に選択する SSID」から選んでください。

③ OS 毎の接続方法

別表 2「申請内容」に得られる情報をもとに、ネットワークに接続してください。接続方法は各種端末 OS 毎に異なり、それぞれに以下の別資料を参考にしてください。

申請フォーム名	Windows	Mac OS X	iOS	Android	他の無線接続機器
持込端末利用申請	資料 WB	資料 MB	資料 IB	資料 AB	
クライアント証明書発行申請	資料 WC	資料 MC	資料 IC	資料 AC	
ゲストユーザー申請	資料 WG	資料 MG	資料 IG	資料 AG	
他の無線接続機器申請					資料 O

各端末にて一度接続が成功した場合、その後は自動的に接続することが可能です。しかし逆に **申請専用 SSID「jindai-apply」は、自動的に接続されてしまうと、インターネットの利用ができません**ので、他の申請が不要であればネットワークを削除することをお勧めします。

④ 利用上の注意

Wi-Fi 接続は目に見えない電波を用いるため、不特定多数の者による盗聴の危険性が伴います。Jindai Wi-Fi においては、現在考えうる最も高セキュリティである WPA2 AES による通信の暗号化を用いて対策を行っております。しかしながら、通信上のセキュリティは、最終的な Web サイト等のアクセス先までの経路の全てにおいて確保される必要があります。Web サイト等の利用においては SSL 証明書によるサーバの安全性等をご確認ください。

Wi-Fi に用いられる電波の周波数帯は、電子レンジやコードレスホンで用いられる周波数帯と近いいためそれらの干渉を受ける場合があります。研究室等において、それらの機器をご利用になる場合はご注意ください。

Jindai Wi-Fi の利用可能なエリアは A 号館～F 号館全ての講義室・研、機密情報の取扱いについては十分ご注意ください。研究室・会議室等となっていますが、一部のエリアによっては壁の材質・厚さ等により電波強度が弱くなる場合があります。また同時接続者数による影響もありますので、ご注意ください。

別表1 「利用者属性と利用条件」

利用者属性	利用条件				申請フォーム名
	利用範囲※3	利用可能期間	申請可能な 端末台数	申請後の 利用開始日時	
学生・教職員 ※1	インターネットのみ 利用	任意※5 (最大約6年間)	1ユーザにつき 最大2台	任意の日時から※7	持込端末利用申請
	インターネットに加えて 学内サーバ・共有フォル ダ等を含む利用 ※4	無期限※5	希望台数※6	承認後 指定された日時※8	クライアント証明書 発行申請
	端末以外の無線接続機器 (プリンタ・カメラ等)	任意※5 (最大約6年間)	必要に応じて※6	承認後 指定された日時※8	他の無線接続機器申請
一般来学者	インターネットのみ 利用	申請日を含む 翌日までの2日間	1台	即日※9	ゲストユーザー申請
他大学所属の 研究者等 ※2	インターネットのみ 利用	eduroam 所属機関 での登録期間	※10	※10	※10

Jindai Wi-Fi の学内ユーザの利用目的の多くは、ノート PC やスマートフォン・タブレットでの学外の Web 閲覧やメール送受信とされます。その場合、先頭行の「持込端末利用申請」を行うことになります。

※1～※10は次頁の詳細内容を参考にしてください。

- ※1 学内ユーザアカウントを所有するユーザです。教職員には、別途アカウント発行申請を受理された非常勤教職員を含みます。
- ※2 eduroam (<http://www.eduroam.jp/>)に参加する機関に所属し、アカウント発行を受けている研究者です。申請については所属機関で行ってください。
- ※3 インターネットの利用可能なサービスポートは Web・メール等を含む一部に制限されています。詳細は別途お問い合わせください。
- ※4 学内サーバとは、大学情報システム（履修登録・成績照会）・教職員用グループウェア等、通常学外からのアクセスを制限されているサーバです。共有フォルダとは、ファイル共有等に用いられるプロトコルである SMB（主に Windows 系）や AFP（主に Macintosh 系）による接続によるものです。その他、有線接続の端末と同様に LAN 内での利用を想定する各種ネットワークサービスの利用を含みます。
- ※5 利用期間終了後は再度申請が必要となります。なお期間内であっても本学アカウントが失効された場合（卒業・退学・退職やその他の理由により失効した場合）は、その後この利用者属性による申請はできません。また利用期間内であっても、その端末で一定日数の間、ネットワークに接続されない状態が続いた場合には利用を停止します。停止後は再度申請が必要となります。
- ※6 申請可能な端末台数に制限はありませんが、情報ネットワーク管理室による条件審査があり、すべての台数が承認されるわけではありません。条件についての申請フォームへの回答事項を参照してください。
- ※7 申請内容に不備がなければ自動承認となり、その直後すぐに利用可能です。
- ※8 申請後、情報ネットワーク管理室により、申請内容が正しいかを現物確認させていただきます。折り返し連絡する日時にサポート室に端末をお持ちになるか、訪問日時を調整の上スタッフが伺います。それらの確認・承認に数日を有する場合があります。
- ※9 申請後、内容に不備がなければ自動的にユーザ名とパスワードがメールにて通知されます。そのメール受信後、利用開始が可能です。
- ※10 eduroam 利用においては本学における申請は不要です。所属機関にて指定されたユーザ名とパスワードにて常時利用可能です。

別表2 「申請内容と接続」

申請フォーム名	申請時に入力する主な項目	利用時に選択する SSID※3	初めての利用接続時に必要となるもの※4
持込端末利用申請	MAC アドレス※1, 端末名, 利用目的, 端末の情報, OS 種, ウイルス対策ソフト名※2	jindai-BYOD	接続キーの入力
クライアント証明書 発行申請	MAC アドレス※1, 端末名, 利用目的, 端末の情報, OS 種, ウイルス対策ソフト名※2	jindai-user-11a もしくは jindai-user-11g	発行されたクライアント 証明書のインストール・ 指定※5
他の無線接続機器申請	MAC アドレス※1, 端末名, 機器の情報	jindai-other	接続キーの入力
ゲストユーザー申請	利用者の姓・名, 利用者種別	jindai-guest	発行されたユーザ ID と パスワードの入力

※1～※5は次頁の詳細内容を参考にしてください。

これらの申請において、各種情報が送信者 ju-cert@go.jindai.ac.jp から申請者の通知メールアドレス宛に送付されます。通知メールアドレスは、受信および閲覧確認可能なもの申請時に指定してください。

【重要】 これらの申請により承認されたユーザは、その端末の通信に関わる一切の責任を負うこととなります。またユーザ ID やパスワードを別の者に利用させることは重大な利用規約違反となります。

- ※1 MAC アドレス (Media Access Control address) とは、ネットワーク上で、各ノードを識別するために設定されている LAN カードなどのネットワーク機器のハードウェアに (原則として) 一意に割り当てられる物理アドレスです。端末種別や OS によってその MAC アドレスを確認する方法が異なります。(不明な場合はお問い合わせください。) 申請フォーム上で利用時の MAC アドレスを取得することも可能な場合があります。
- ※2 ウイルス対策ソフトは常に最新のパターンファイルを適用することが条件となります。また、本学で教職員利用の端末に提供するウイルス対策ソフトはライセンス数の管理を行っております。利用時は情報ネットワーク管理室にご相談ください。
- ※3 SSID である jindai-user-11a と jindai-user-11g は、それぞれ IEEE 802.11a と IEEE 802.11g という無線 LAN の電波規格に対応します。これらはネットワーク通信速度や電波到達範囲が異なります。必要に応じて選択して利用してください。一般的に 11a の方が通信速度が速い反面、電波到達範囲が狭く、さらに古い端末の場合未対応であることがあります。なおその他の SSID はすべて 802.11g です。
- ※4 これらの作業は、初めてその SSID に接続する際にのみ必要となります。その後は学内において同一の SSID の電波を受信できれば、選択的もしくは自動的に接続することが可能です。
- ※5 クライアント証明書とは、端末に電子的にインストールしてその端末が本物かどうかを証明するものです。正確には IEEE 802.1X の EAP-TLS という認証規格で本学の RADIUS サーバ間との通信によりネットワーク接続の許可・不許可が判断されます。